

・研究成果の刊行に関する一覧

論文

- 1)竹田徳則, 近藤克則, 平井寛, 尾島俊之, 村田千代栄, 鈴木佳代, 斉藤雅茂, 三澤仁平: 認知症を伴う要介護認定発生のリスクスコアの開発: 5年間のAGESコホート研究. 日本認知症予防学会誌4: 25-35, 2016.
- 2)Hikichi, H., Kondo, K., Takeda, T., and Kawachi, I.: Social interaction and cognitive decline: Results of 7-years community intervention. Alzheimer's & Dementia: Translational Research & Clinical Interventions3 (1):23-32, 2017.
- 3)竹田徳則: 地域在住高齢者の心理社会面に着目した認知症予防 - 武豊プロジェクト. MEDICAL REHABILITATION 206:45-50, 2017.
- 4)Seungwon Jeong, Yusuke Inoue, Katsunori Kondo, Yasuhiro Miyaguni, Eisaku Okada, Tokunori Takeda, Toshiyuki Ojima: Correlations between forgetfulness and social participation: region-level diagnosing indicator. International Journal of Environmental Research and Public Health (in press).

学会発表

- 1)竹田徳則, 平井寛, 近藤克則, 村田千代栄, 尾島俊之: 認知症になりやすいまちはあるか? - チェックリストを用いた30市町村比較. 第6回日本認知症予防学会学術集会. 平成28年9月23-25日. 仙台市.
- 2)竹田徳則, 平井寛, 近藤克則, 加藤清人, 鄭丞媛: 通いの場は何名程度のボランティアで運営されているか? - JAGESプロジェクト参加8市町の分析. 第75回日本公衆衛生学会総会. 2016年10月26~28日, 大阪市.
- 3)加藤清人, 竹田徳則, 近藤克則, 平井寛, 鄭丞媛: 通いの場の参加者における要介護リスク者割合の分析 JAGESプロジェクト. 第75回日本公衆衛生学会総会, 2016年10月26-28日, 大阪市.
- 4)加藤清人, 竹田徳則, 林尊弘, 近藤克則, 平井寛, 鄭丞媛: 通いの場参加による新たに始めた運動の有無と心理社会面との関連 - JAGESプロジェクト. 第76回日本公衆衛生学会総会, 2017年10月31-11月2日, 鹿児島市.
- 5)林尊弘, 竹田徳則, 加藤清人, 近藤克則, 平井寛, 鄭丞媛: 通いの場参加者の参加後の社会参加状況と主観的健康感との関連: JAGES プロジェクト. 第76回日本公衆衛生学会総会, 2017年10月31-11月2日, 鹿児島市.
- 6)竹田徳則, 加藤清人, 近藤克則, 平井寛, 鄭丞媛: 通いの場で実施されているプログラムの傾向 - JAGES プロジェクト参加8市町の分析. 第76回日本公衆衛生学会総会, 2017年10月31-11月2日, 鹿児島市.

成果発表会

「社会参加促進による認知症予防」 平成28年12月13日開催

会場 愛知県東海市芸術劇場 多目的ホール

発表者 竹田徳則 近藤克則 尾島俊之 村田千代栄